

誓いのことば



今日 私たち 194 名は大人への節目となる「少年の日」を迎えました。 共に楽しみ 共に成長してきた かけがえのない仲間 どんな時も寄り添い 支えてくださる方々 素敵な出会いに恵まれて ここまで多くの経験を積んできました。 大人への一步を踏み出した今 愛情 友情 全てのことに感謝し 三つのことを誓います。

自覚 立志 健康



少年式を迎えた今 大人への 第一歩として 私たちは 誓います。

「自覚」…自分自身と向き合い 正しい判断で行動し 愛と正義を貫きます。

「立志」…今 自分の立てた目標が 果たせるよう 思いを持ち 理想の大人へ近づけるよう 行動します。

「健康」…心身ともに成長し 互いに健康でいられるよう思いやりをもって 生活します。

「真摯」…自分の行動にけじめをつけ 真面目に物事に向き合い 学校生活を歩んでいきます。



記念行事 砥部焼絵付体験

素焼きの皿に自分の好きな絵などを描きました。スポンジ、歯ブラシ、割り箸などで表現豊かに作り上げました。体験した生徒は、「記念の砥部焼作りは思い出になりました。大人になって砥部焼を見たとき、少年の日を思い返せたらいいなと思います」と笑顔を見せました。



中できる時間を増やします。

「信」…人を信じ、みんなに信頼される人になりたいです。そのためにも勉強を頑張り、積極的に人と関われるようになりたいです。

「月」…月のように明るく穏やかな人になりたいです。友達や初対面の人に優しくしようと思います。

「努」…今まで難しいことなどに対してすぐに諦めていたけど、少年式をきっかけにして、どんなことも諦めず努力していきたいです。

堂々と発表する姿に、教員や保護者から大きな拍手が送られました。

PICK UP

少年の日 新たなる決意

これまでの人生を振り返り、将来なりたい自分を漢字一文字で表し、一人ひとりが決意を発表しました。その一部を紹介します。

「続」…私は何か一つのことを続けていくことが苦手です。しかし、これからは苦手だからといってすぐにやめたりせず、少しずつ一つ一つのことに熱

大人に向けた決意発表

市内中学校で「少年の日」を祝う行事が行われ、14歳となる中学校2年生の皆さんが、大人への一步を踏み出しました。重信中学校の川上校長は「この先何が必要かを感じ、必要なものを得るために努力を惜しまないでほしい。自分の個性や能力を発揮するために自分を常にアップグレードすることが大切」。川内中学校の日野校長は「自らを振り返り、志を立て、心身の成長を誓い、一人ひとりが確実な一步を踏み出してくれることを期待する」と、大人として一步を踏み出す中学生に言葉を贈りました。